

『コロンバス』

オリジナル・テーマ

音楽

A24 × コゴナダ監督 × 坂本龍一 × Aska Matsumiya

a film by KOGONADA

アフター・ヤン

AFTER YANG

A24 presents a CINEREACH & PER CAPITA production COLIN FARRELL, JODIE TURNER-SMITH, JUSTIN H. RIN, MALEA EMMA, TJANDRAWIJAJA and HALEY LU RICHARDSON "AFTER YANG" casting by REBECCA DEALY and JESSICA KELLY
original score by ASKA MATSUMIYA original theme by RYUICHI SAKAMOTO costume designer ARJUN BHASIN production designer ALEXANDRA SCHALLER cinematographer BENJAMIN LOEB, FNF associate producer ALEXANDER WEINSTEIN
line producer BECKY GLUPCZYNSKI executive producer PHILIPP ENGELHORN produced by THERESA PARK ANDREW GOLDMAN CAROLINE KAPLAN PAUL MEZEY

based on the short story "SAYING GOODBYE TO YANG" by ALEXANDER WEINSTEIN written and directed by KOGONADA © 2021 Future Autumn LLC. All rights reserved. A24 PER CAPITA

監督・脚本・編集: コゴナダ 出演: コリン・ファレル、ジョディ・ターナー・スミス、ジャスティン・H・リン、マレア・エマ・チャンドラウィジャヤ、ヘイリー・ルー・リチャードソン

原作: アレクサンダー・ワインスタイン [Saying Goodbye to Yang] (『短編小説集「Children of the New World」所収)

音楽: Aska Matsumiya オリジナル・テーマ: 坂本龍一 フィーチャリング・ソング: 「グライド」Performed by Mitski. Written by 小林武史

2021年 | アメリカ | 英語 | カラー | ビスタサイズ | 5.1ch | 96分 | 原題: After Yang | 字幕翻訳: 朝田健樹監製 配給: キノフィルムズ 提供: 木下グループ   after-yang.jp

ベビーシッター

AIロボットのヤンが動かなくなった。

そのメモリには、ヤンだけのまなざしと、ある秘密が残されていた——。

近未来を舞台に映像表現の粋を尽くす、切なく美しい物語。

ありがとう、お兄ちゃん

FESTIVAL DE CANNES
OFFICIAL SELECTION

OFFICIAL SELECTION
sundance
New Films

まるで小津安二郎監督が
アメリカのSF映画を
作ったかのような味わい
— THE HOLLYWOOD REPORTER

とにかく愛おしい
— ENTERTAINMENT WEEKLY

静謐で華麗
— HUFFINGTON POST

忘れられない
映画
— THE WRAP

人間とは何かを
問いかける
— COLLIDER

ベビーシッター
動かなくなったAIロボット・ヤンのメモリには、
家族の誰もが気付かなかった愛おしい思い出と、ある“秘密”が残されていた——

STORY “テクノ”と呼ばれる人型ロボットが、一般家庭にまで普及した未来世界。茶葉の販売店を営むジェイク、妻のカイラ、中国系の幼い養女ミカは、慎ましくも幸せな日々を送っていた。しかしロボットのヤンが突然の故障で動かなくなり、ヤンを本当の兄のように慕っていたミカはふさぎ込んでしまう。修理の手段を模索するジェイクは、ヤンの体内に一日ごとに数秒間の動画を撮影できる特殊なパーツが組み込まれていることを発見。そのメモリバンクに保存された映像には、ジェイクの家族に向けられたヤンの温かなまなざし、そしてヤンがめぐり合った素性不明の若い女性の姿が記録されていた……。

製作 『コロンバス』 オリジナル・テーマ 音楽
A24 × コゴナダ監督 × 坂本龍一 × Aska Matsumiya
近未来を舞台に映像表現の粋を尽くす、切なく美しい物語

INTRODUCTION 独創性豊かな作品を世に送り出している気鋭の映画会社A24が新たに製作した『アフター・ヤン』は、長編デビュー作『コロンバス』が世界中の注目を集めた映像作家コゴナダとのタッグ作だ。小津安二郎監督の信奉者としても知られる韓国系アメリカ人のコゴナダ監督は、派手な視覚効果やスペクタクルに一切頼ることなく、唯一無二の未来的な世界観を本作で構築した。さらにSFジャンル初挑戦となったこのプロジェクトで、敬愛する坂本龍一（オリジナル・テーマ「Memory Bank」を提供）とのコラボレーションを実現。音楽を手掛けるAska Matsumiyaの美しいアレンジに加え、岩井俊二監督作品『リリイ・シュシュのすべて』で多くの映画ファンの胸に刻まれた名曲「グライド」を、Mitskiが歌う新バージョンで甦らせた。

人間と何ら変わらない外見を持つヤンは、高度にプログラミングされたAIによって知的な会話もこなすベビーシッター・ロボットだ。そんなヤンとかけがえのない絆で結ばれた家族の姿を見つめる本作は、SF映画の意匠を凝らしたヒューマン・ドラマ。ヤンの体内のメモリバンクに残された映像には何が映っているのか。そこに刻まれたヤンの記録／記憶は、いったい何を語るのか。そしてAIに感情は宿るのか——。本作はそうした幾多のミステリーを提示しながら、さして遠くない未来に現実化しうる人とロボットとの関係性を観る者に問いかける。人間と人工知能のあわいを伏線豊かに描き、静謐な映像と心に響く音楽が観る者を魅了する、かつてない感動作が誕生した。

監督・脚本・編集：コゴナダ 音楽：Aska Matsumiya オリジナル・テーマ：坂本龍一 フィーチャリング・ソング：「グライド」Performed by Mitski, Written by 小林武史
出演：コリン・ファレル、ジュディ・タター、スミス、ジャスティン・ト・ミン、マリア・エマ・チャンドラウィジャヤ、ヘイリー・ルー・リチャードソン
2021年 | アメリカ | カラー | ビスタサイズ | 5.1ch | 96分 | 原題：After Yang | 字幕翻訳：稲田龍希屋 © 2021 Future Autumn LLC. All rights reserved.
配給：キノフィルムズ 提供：木下グループ

after-yang.jp

10/21 [FRI] ROADSHOW



10/21
観覧券

ムビチケオンライン 好評発売中 ¥1,500 (税込)